



想いの「虹」が世界を「結」ぶ

映画「ぬくもりの内側」「風が通り抜ける道」(共に田中壺征監督)の高木七海、関西を拠点に数々の映画で主演を演じる海道力也の2人が想いのすれ違いから離れて暮らす親子を演じる。

落語家の春風亭昇太は会社上司、沖縄喜劇界の女王である仲田幸子は沖縄在住のおばあ、沖縄テレビ「ひーぷー☆ホップ」MCのひーぷーが恩納村のカフェ店長、彦根市のマスコットキャラクターひこにゃんはそのままに、他、撮影地に所縁のある多くの俳優が演じ、「虹」の架け橋を掛ける。



自分の意見を伝えるたびに家族が壊れていく事に耐えられなくなった皐(さつき)は、大阪の実家を離れ、東京で働いていた。周りの意見に従うだけの生き方に、世間の風は冷たく吹き付けた。

自分にも、周りの言葉にも閉塞的になる皐。偶然、沖縄人と結婚した幼馴染と再会すると、ぬくもりを求める様に沖縄へ旅立つ。一人で過ごすだけの皐は、海の手を見続けた。

移住者たちに紹介されたウチナーのおばあが、皐の魂に問いかける。「好きだから、怖いんでしょ？」
勇気と想いを胸に、皐は大阪へ戻った。

©CREATE-Links All Rights Reserved. “虹、結”

2024年11月29日(金)より

配給:FEEL PICTURES

公式HPにて前売券1,200円発売中
舞台挨拶、イベント、上映時間は劇場HP、公式HP、
公式LINE、公式SNSで告知させていただきます。

上映情報を
LINEからお知らせ



Ac AEON CINEMA
イオンシネマ茨木

JR茨木駅、大阪モノレール宇野辺駅より徒歩5分
イオンモール茨木4F
072-621-0807